



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 河合楽器製作所  
コード番号 7952 URL <http://www.kawai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 弘隆  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 金子 和裕

TEL 053-457-1227

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	43,602	△1.8	2,041	△9.6	1,822	△0.7	1,277	18.0
23年3月期第3四半期	44,420	9.4	2,257	32.0	1,835	17.4	1,081	△13.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,053百万円 (49.2%) 23年3月期第3四半期 706百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.93	—
23年3月期第3四半期	12.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	37,629	14,360	38.2
23年3月期	37,747	13,692	36.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,360百万円 23年3月期 13,692百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,200	△2.4	2,300	△12.4	2,100	△7.5	1,200	△35.5	14.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	85,610,608 株	23年3月期	85,610,608 株
24年3月期3Q	88,349 株	23年3月期	87,799 株
24年3月期3Q	85,522,748 株	23年3月期3Q	85,523,921 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 追加情報 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による被害や景気低迷から緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の金融不安や米国での景気停滞懸念、急激な円高、株安の進行から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループは、楽器事業において国内、海外ともに主力の鍵盤楽器販売を中心に堅調に推移しましたが、素材加工事業における主要取引先の震災による生産休止などがあり、当社グループ売上高は 43,602 百万円（前年同期比 818 百万円減）となりました。このうち、国内売上高は 31,680 百万円（前年同期比 1,038 百万円減）、海外売上高は 11,921 百万円（前年同期比 220 百万円増）となりました。

損益につきましては、営業利益は、売上高の減少により 2,041 百万円（前年同期比 216 百万円減益）となり、経常利益は 1,822 百万円（前年同期比 13 百万円減益）、四半期純利益は 1,277 百万円（前年同期比 196 百万円増益）となりました。四半期純利益の主な増益要因は前年同期に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を特別損失として計上したことによるものであります。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### <楽器事業>

楽器事業は、国内においては、ピアノは、楽器販売・調律・音楽教室の連携による三位一体体制の強化が効果を発揮するとともに、最高級グランドピアノ『Shigeru Kawai』の販売が好調に推移し、また、卸販売を中心とした電子ピアノが増加しましたが、震災による消費マインドの冷え込みや公共施設等における需要が低迷し、売上高は減少となりました。海外においては、欧米ではピアノ、電子ピアノの販売が好調に推移し、中国ではピアノ販売が引き続き伸長しましたが、歴史的な円高の影響を受けました。この結果、楽器事業の売上高は 20,092 百万円（前年同期比 46 百万円減）となり、営業利益は 682 百万円（前年同期比 115 百万円減益）となりました。

#### <教育関連事業>

教育関連事業は、被災地域の教室が休講したことなどにより、売上高は 13,321 百万円（前年同期比 210 百万円減）となりましたが、教室運営費用の削減等により、営業利益は 1,202 百万円（前年同期比 99 百万円増益）となりました。

#### <素材加工事業>

素材加工事業は、震災やタイの洪水等の影響による半導体・自動車関連部品の受注減少により、売上高は 7,417 百万円（前年同期比 1,259 百万円減）となり、営業利益は 410 百万円（前年同期比 208 百万円減益）となりました。

#### <情報関連事業>

情報関連事業は、IT機器の販売増加等により、売上高は 2,616 百万円（前年同期比 697 百万円増）となり、営業損失は 55 百万円（前年同期比 8 百万円改善）となりました。

#### <その他事業>

その他事業の売上高は 154 百万円（前年同期比 1 百万円増）となり、営業損失は 10 百万円（前年同期比 12 百万円改善）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、長短借入金の返済による現金及び預金の減少等により 37,629 百万円（前期末比 118 百万円の減少）となりました。

負債合計は、長短借入金の減少等により、23,268 百万円（前期末比 786 百万円の減少）となりました。

純資産合計は、剰余金の配当を行う一方で、四半期純利益の計上等により 14,360 百万円（前期末比 668 百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月8日に公表いたしました内容から変更はありません。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものでありますが、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,228	7,489
受取手形及び売掛金	4,257	5,135
有価証券	99	59
商品及び製品	3,238	3,637
仕掛品	1,316	1,538
原材料及び貯蔵品	1,311	1,296
その他	1,261	1,160
貸倒引当金	△235	△231
流動資産合計	19,478	20,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,326	5,007
機械装置及び運搬具(純額)	2,260	2,155
土地	5,998	5,984
その他(純額)	836	789
有形固定資産合計	14,422	13,936
無形固定資産	875	703
投資その他の資産		
繰延税金資産	498	474
その他	2,566	2,507
貸倒引当金	△94	△78
投資その他の資産合計	2,970	2,903
固定資産合計	18,268	17,543
資産合計	37,747	37,629
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,181	4,536
短期借入金	3,219	2,936
1年内償還予定の社債	112	—
未払法人税等	285	208
賞与引当金	949	276
製品保証引当金	45	43
災害損失引当金	10	5
その他	4,437	3,979
流動負債合計	12,241	11,985
固定負債		
長期借入金	2,701	1,706
退職給付引当金	7,890	8,448
環境対策引当金	44	44
資産除去債務	657	658
その他	519	424
固定負債合計	11,813	11,282
負債合計	24,054	23,268

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,609	6,609
資本剰余金	744	744
利益剰余金	7,854	8,746
自己株式	△14	△14
株主資本合計	15,194	16,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	149
為替換算調整勘定	△1,618	△1,874
その他の包括利益累計額合計	△1,501	△1,725
純資産合計	13,692	14,360
負債純資産合計	37,747	37,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	44,420	43,602
売上原価	32,868	32,344
売上総利益	11,551	11,257
販売費及び一般管理費	9,294	9,216
営業利益	2,257	2,041
営業外収益		
固定資産賃貸料	44	39
持分法による投資利益	—	0
その他	88	93
営業外収益合計	132	133
営業外費用		
支払利息	134	105
為替差損	268	107
持分法による投資損失	3	—
その他	148	137
営業外費用合計	554	351
経常利益	1,835	1,822
特別利益		
土地売却益	—	4
補助金収入	67	39
貸倒引当金戻入額	17	—
拠点統合引当金戻入額	33	—
その他	27	0
特別利益合計	146	44
特別損失		
固定資産除却損	4	9
災害による損失	—	116
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	544	—
その他	1	0
特別損失合計	550	126
税金等調整前四半期純利益	1,431	1,740
法人税等	349	463
少数株主損益調整前四半期純利益	1,081	1,277
四半期純利益	1,081	1,277



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,081	1,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	32
為替換算調整勘定	△373	△246
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△10
その他の包括利益合計	△375	△224
四半期包括利益	706	1,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	706	1,053
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

法人税率の変更等による影響

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産の純額が41百万円減少し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等の金額が51百万円増加しております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	20,138	13,531	8,676	1,919	44,266	153	44,420	—	44,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	0	—	313	315	232	547	△547	—
計	20,139	13,532	8,676	2,232	44,581	385	44,967	△547	44,420
セグメント利益又は 損失(△)	797	1,103	618	△63	2,456	△22	2,433	△176	2,257

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△176百万円には、セグメント間取引消去65百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△241百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	20,092	13,321	7,417	2,616	43,447	154	43,602	—	43,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	—	316	317	283	601	△601	—
計	20,092	13,322	7,417	2,933	43,764	438	44,203	△601	43,602
セグメント利益又は 損失(△)	682	1,202	410	△55	2,239	△10	2,228	△187	2,041

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△187百万円には、セグメント間取引消去49百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△236百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。